

公衆衛生事業部 活動報告

公衆衛生事業部研修会

- ✳実施日：令和5年9月9日(土) 午後1時～3時
- ✳開催方法：オンライン研修
- ✳参加者：31名
- ✳講義：「高齢者の栄養ケアと栄養・食生活における地域課題」
講師：新潟県栄養士会 新潟支部 福祉事業部
((株)ツクイ 介護事業新進本部 新潟圏 管理栄養士) 山田 祥子 氏

✳アンケート結果（一部抜粋）

○具体的な説明が参考になった

- ・地域包括ケアシステムにおける管理栄養士の役割が具体的に理解できた。
- ・概要のみならず、ポイントを絞って説明されており、課題への対策案について具体的に説明いただいた。
- ・地域ケア個別会議帳票の関連づけ方が参考になった。

○課題や評価について理解できた

- ・広い視野で対象者をアセスメントする重要性を再認識できました。
- ・実践してきたことの集約、評価のやり方が勉強できた。

回答の90%以上が“理解できた”
“概ね理解できた”と回答

地域包括ケアシステムを推進するための地域栄養・食生活支援について事例等用いた内容で具体的に知ることができました。今後、行政栄養士が高齢者の地域栄養ケアの課題解決に向けた取り組みを推進する上での基礎となりました。

✳情報提供：「公衆衛生職域からのトピック」

- 講師：日本栄養士会公衆衛生事業推進委員副委員長
(南魚沼地域振興局健康福祉環境部地域保健課 課長代理) 磯部 澄枝 氏

✳アンケート結果（一部抜粋）

○健康日本21(第3次)の内容について理解が深まった

- ・健康日本21(第3次)の目指す方向とこれに向けた行政栄養士に求められるスキル・人材育成の必要性と方向性について、理解が深まった。

○最新の動向を知ることができた

○今後の業務に活用したい

回答の95%以上が“理解できた”
“概ね理解できた”と回答

新規会員の参加もあり、会員の資質向上につながりました。
人材育成に係るテーマについては引き続き取り上げてほしい、研修として取り上げていく必要性を認識したなどの声がありました。今後もスキルアップにつながる研修会を検討していきますので、多くの会員の参加をお待ちしております。